



足羽小学校

学校だより

No.7

令和2年12月15日(火)

TEL (0776) 35-3804

FAX (0776) 35-0654

<http://www.fukui-city.ed.jp/asuwa-e/>

学校も、例年より半月遅く、11月から2学期に入りました。11月も終わり、今年度もいよいよ残すところあと4か月となりました。今回の学校だよりは、10～11月の2か月分の報告を行事中心にさせていただきます。

修学旅行 6年 10月22日(木)・23日(金)

今年度は、コロナの影響で、県内の小中学校が軒並み県外行きの修学旅行を断念する中、本校もあわら市や東尋坊、芦原温泉、池田町、越前市など県内嶺北地区各地を巡るコースにしました。

修学旅行は、小学校生活で最大の行事であり、一生の思い出に残るものです。行き先が県内となり、子どもたちはガッカリして、さみしい思いをしないか、教員は、悩ましい思いでしたが、出発前に子どもたちに尋ねると、「芦原温泉がたのしみ～!」「池田のアドベンチャー」と期待たっぷりの様子。



予報では2日間雨でしたが、子どもたちの思いが天に届いたのか、1日目は午後の東尋坊まではお湿り程度。午前中の金津創作の森ではガラスカップに砂を高速で吹き付けて模様付けをし、世界に一つしかないカップをつくりました。午後は、東尋坊で海鮮たっぷりの食事に舌鼓をうち、東尋坊の柱状節理や地層の見学をした後、商店街でお土産やアイスなどの買い物を楽しみました。その後は三国の昔からの町並みを見学。九頭竜・足羽・日野の三河川と日本海の海上運輸の要所として発展した江戸・明治時代に思いをはせながら班ごとに散策をしました。夜は「みのや泰平閣」で大広間を貸し切り豪華な食事、温泉、お土産購入、宿泊部屋での友達との語らい。みんな幸せいっぱいの笑顔でした。

2日目は、残念ながら予報どおり雨。楽しみにしていた屋外の大アドベンチャーができず、さぞみんなはしょんぼりすると思っていたのですが、午前中の室内ゲーム、食後の体育館でのボルダリングといずれも満喫。特にボルダリングは全員チャレンジ!一番上のゴールまで登り切り新しい才能を見つけた子も何人かいました。最後は、タケフナイフビレッジを見学。世界に認められた包丁の製作過程を見学したり金属に彫金で模様を付けたりして、最後の日程を惜しむように楽しみました。初の県内コースの修学旅行でしたが、子どもたちにとっては一生の思い出深い2日間でした。



宿泊学習 5年 11月12日(水)・13日(木)

5年の宿泊学習は例年、脇三ヶ町の福井少年自然の家で行っていましたが、一時期コロナ軽症者の宿泊場所になっており、11月の頃にも同様な状況になっている恐れもあると考え、今年度は早い時期にあわら市北潟にある芦原青年の家に変更をしました。

2日間とも晴天に恵まれ、まず1日目は北潟湖畔を班ごとにオリエンテーリング。地図を片手にチェックリストのポストを探し歩くのですが、どの班もなかなか全部のポストは見つけれず。それでも、みんなで協力し合って楽しく活動していましたね。



お昼におうちの方につくっていただいたお弁当を食べた後は、レザークラフトのキーホルダーづくり。みんな職人さながら真剣な顔つきで取り組んでいましたね。その後は石窯で本格的なピザづくりに挑戦。ピザ生地のコネ方、具材のトッピングなどに夢中になっていました。みんなできあがったピザやスープをとておいしそうに食べていましたね。夜になってキャンドルサービス。火の神様や女



神様との厳かな儀式。事前に班ごとに友達と練習してきた出し物。楽しいひとときを5年生みんなと和やかに過ごしました。入浴タイムも楽しみにしていた時間です。「裸のつきあい」に照れ笑い、満面の笑顔などよい表情でしたね。

2日目は、まずディスクゴルフ。9ホールのコースでフライングディスクを何回投げてゴールできたかを競うゲームです。なかなか思うように飛ばないディスクに四苦八苦しながらも、大きな歓声を上げたり笑ったりしていました。最後は定番のカレー作り。かまどの火で野外炊飯やカレー作りに挑戦。班ごとにみんなで協力して、真剣に取り組んでいましたね。この2日間、5年生のみんなと過ごした時間は、一生の宝物となりましたね。

合同あいさつ運動 10～11月

今年度も本校の卒業生で光陽中学校の生徒さんが来校し、本校の4～6年生と一緒に登校時の合同あいさつ運動を行いました。小学校時代に一緒に遊んだりかわったりしたお兄さんお姉さんが、凜々しく成長し、しっかりした挨拶を交わしてくれる姿に、子どもたちは目を輝かせ、中学生への憧れも抱いていました。



校内マラソン大会 10月28日（水）

薄曇りの絶好のマラソン日和の天候の下、今年も足羽川原にて本校のマラソン大会が行われました。子どもたちの目標は、「友達に勝つ」ではなく、「自分に勝つ」「以前の自分を乗り越える」ことです。1か月近く体育の時間や大休みに練習を重ねてきた子どもたちが、その成果を発揮し、これまでの自分の順位やタイムを少しでも上回るように一生懸命に走る姿は感動的でした。

地域の中で学ぶ 1～4年 10～11月

1年生は生活科で足羽山などで拾ってきた落ち葉やどんぐりなどを使っておもちゃを作りました。そのおもちゃで「おもちゃランドを」開催し、11月13日（金）には、西光寺保育園、みどりこども園、ひまわりこども園の5歳児さんを招待し、おもちゃ遊びでもてなしました。



2年生は、10月6日（火）に足羽地区のお店や神社・お寺などを訪問し、足羽の町を深く知る学習をしました。お店屋さんではお客さんにきてもらうための工夫などをお伺いし、足羽地区のことをますます好きになったようでした。

3年生は、10月15日（木）に地域の先輩方に来ていただいて、昔の暮らし体験をしました。炭と七輪で火を起し焼きおにぎりをつくったり、大豆を石臼で挽いてきなこをつくったり、すいとん汁をつくったりして、昔の食事やそのつくり方を学びました。



4年生は、福井が生んだ絵本作家「かこさとし」の絵本館とだるまちゃん広場に出かけました。絵本の登場人物の優しさに影響されてか、広場に来ていた小さい子どもさんの相手を上手にしていた4年生たち。後日、その親御さんから「優しく遊んでくれてありがとうございました」とお礼のお手紙をいただき、わたしたち教員も誇らしい気持ちになりました。



<編集後記>

地域の学習は、子どもたちが地元の福井、足羽地区に誇りをもち、ふるさとの文化や自然、そこに住む人々を大切に思う心育む大切な学習です。ボランティアの方々のお力添えにも感謝しております。

----- 切り取り線 -----

<ご意見欄>